【月曜休刊・日刊】第167号 昭和25年(1950)12月7日（木曜日）

磐城毎日新聞

（一）　可認郵便物第三種　昭和25年7月6日

磐城毎日

衛兵與田町南町
社長 大和田悌二
発行所 平市新田目 磐城毎日新聞社
株式会社 福島縣
編集兼印刷人 遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

木炭部新設
配達迅速
水野氷室
平市大町 電話二九九番

通勤者の希望容れて

上り増發列車時刻變る

過般の列車時刻改正以來朝夕の通勤列車の不便は通勤者のみでなく學校、官廳、會社、工場など各方面からも不便この上なしと非難されており改正運轉を要望中のところ當局も其の善處を考慮、六日付で富岡―高萩間に新に一本增發するとゝもに現列車時刻を一部改正左の通り決定、十日から運轉する

△增發は上り＝富岡發高萩行で時刻は富岡午前五時五十分、平同七時二分

△時刻改正では上り＝仙台發―平止り二三四列車を勿來驛まで延長運轉する、時刻は仙台發十七時四十七分平驛二十二時四十五分、勿來着二十二時四十五分

△下り＝水戸發―高萩止り四二一列車を平まで延長運轉する、時刻は水戸發六時三十五分、高萩七時四十八分、平驛着九時十二分、平同七時二十分、勿來着十時半から千名以上の從業員を有する十二炭礦の部五名に入選、最優位たるぬきの審査で一位の的をはずしたのは吾等が水素工場のためにの残念だったが、莊野社長を始め社員からの熱烈な支援の甲斐があつて今度は全國健康者を尻目に新たな競爭で結婚へのゴールインを見事一着五日の吉日を選んで內郷町白水の齒科醫市川さんが月下氷人の役をつとめ常磐炭礦事務所會計課勤務佐藤實(三〇)さんと華燭の式をあげた、新郎實さんは野球では名キャッチャー、碁、將ぎの趣味もふんだんにあり、六日は二人連れで平市內に人目をしのぶように手を携えては買物をしているのが見られた

△增發列車に伴ひ平驛構內の改正點は次の通り

上り＝富岡發高萩行で時刻は富岡午前五時五十分、平同七時二分

△時刻改正では上り＝仙台發―平止り二三四列車を勿來驛まで延長運轉する、時刻は仙台發十七時四十七分平驛二十二時四十五分、勿來着二十二時四十五分

△下り＝水戸發―高萩止り四二一列車を平まで延長運轉する、時刻は水戸發六時三十五分、高萩七時四十八分、平驛着九時十二分、平同七時二分

△時刻改正では上り＝仙台發―平止り二三四列車を勿來驛まで延長運轉する、時刻は仙台發十七時四十七分平驛二十二時四十五分、勿來着二十二時四十五分

△增發は上り＝富岡發高萩行で時刻は富岡午前五時五十分、平同七時二分

△運轉停止上り＝平發二十二分、平着十六時四十分

△磐越東線＝郡山―平間の貨物列車に小川郷から客車を混結―平まで旅客運轉を開始する、時刻は小川郷十六時五十分勿來止り列車は運轉を停止する

災害防止を強調

炭礦街暮から正月中

保安監督部平支部では管內各炭礦から災害事故を一掃するため十二月一日から一(縣內)の保安監督員を集めて會議を開き礦山保安規則の改正点の説明と保安上改正を要する事項並に今後の對策方針を協議する

鼠一万匹退治

市衛生課で

平市衛生課ではさきに實施した市內の鼠族驅除作業がこのほど完了し殺鼠濟「サツソー」を使用した毒餌の食狀況を調査したところ一戸當り十個宛配布した戸數が六千三百四十二戸で徒食毒餌數が二万一千四百七十七個、配布數の卅四%、死鼠發見數が九千六百六十五匹となつているこれに鑑み市衛生課では各家庭での驅除を協議する

27萬圓を流用

溫泉組合事件明子さん供述

既報＝湯本町溫泉旅館組合の積立金八十二万余円の行方不明事件は同町署で引續き調査中だが五日の取調べで不足總額は八十八万三千七百円で最初の届出額より六万余円多い事が分り横領の疑いをかけられた同組合事務員塙明子(三)さんは同町署の調べに對し四月以來七、八回に亘り同組合長山崎武賴氏に二十七万円を流用したと供述したことから捜査の重点は山崎組合長の身邊に集中されるに至り事件の進展とゝもに組合內部の以外な黒幕が浮び出るのではないかと見られ注目されている

△教育研究會 十四日午後一時から平四小で市內小中校教育研究會を開き冬休み中の行事その他を協議する

△溫泉組合字舟戸農門馬都(六)さん外後六回に亘り六千円をへんないのにもかゝわらず購讀逮捕取調べを受けていたがを契約させ十一月、十二月六日身柄送檢された

の二ケ月分を前金で支拂わにはボツボツ水揚を見せてせ合計金五千七百四十円を來た、殊にサンマは月中の横領した吏に同人は去る二盛漁季だから本日は既に十月から八月にかけて同村久五万貫を數へた

保農酒寄その(六)さんからすぐ返濟するからと僞り前後六回に亘り六千円をへんひらめ 四八〇貫
たこ 八三〇〃
いなだ 二五〇〃
石もち 三七〇〃
はも 二八〇〃

傳染病豫防接種急げ

保健所で市町村へ通告

平保健所では最近の法定傳〇%、小川村八二%が殊に染病特にヂフテリヤのしよ成績良く、小名濱、豊間、うけつは豫防接種の不徹底勿來は共に二〇%最も悪いに起因しているので六日管のは好間村、川部、三阪、下各市町村、事業場等に對し澤渡の四ケ村で現在まで全し豫防接種實施法を嚴重に部豫防を實施していない、通告する事になつた、同所此の様な狀態では傳染流行の調べによるとヂフテリアは火を見るより明かで來春發疹チフス、腸パラ、百日迄のしようけつを憂慮した咳等の法定傳染病豫防接同保健所では今回各市町村種狀態は接種該當者に對し事業場等に對し豫防接種實施三六%平四〇%の不施を通告するに至つたもの成績で、郡內では大浦村九

平石炭事務所管內各炭礦の十一月中出炭量は前月から二万五千トンを上廻る廿八万九千一百トンで戰後における最高記錄を樹立した、貨車輸送も中旬以降の好調から割當廿五万トンを突破する廿七万一千一百八十七トンを送炭し山元消費一万二千トンで貯炭は十万七千八百四十九トンとなつている、石炭の需要期に入つて各炭礦の生産はうなぎ上りに上昇、平石炭局當時の東北六縣から出炭された月平均卅万トンにも十二月には卅を數へその圖書を探すに管內だけで到達し得ると石炭事務所では豫想される生産を見せているが、韜みとした貨車廻りが今月に入つて俄然低調となつて一日には四百八十車、二日三百卅一車、三日四百廿九車、四日四百五十七車という實績で割當目標の五百十三車に未だまだの心細い不安をいだかせている

採炭戰後の新記錄

十一月廿九万瓲に達す

三小で圖書教育研究會

九日午前九時から平三小で今日獲れた魚を中通り方部出される、中通り方部への明朝早く食膳へと當局鮮魚輸送が次の日の正午から午後にかけて到着していた、括弧內は今後の到着時間

△福島午前十時四十分（午前五時四十五分）

△須賀川午前十時四十分（午前四時四十三分）

△白河午後一時四十分（午前七時四十四分）

△會津若松午前五時五分（午前五時五分）

鮮魚スピート輸送

福島市へ五時間に短縮

苦心の鮮魚輸送關係懇談會は二万圖書教育研究會を開く、縣も苦心の鮮魚輸送關係懇談ら午後にかけて到着していたものをいずれも早朝遲れも正午までは到着させるまでに申し合せた、現在まるでの輸送狀況は泉、大津港平の各驛から前日の正午か

演劇研究會

縣參員組合平支部主催の演劇藝能教育研究會は十六日午前九時半から磐女高で開く、當日は演劇評論家遠藤愼吾、吉田謙吉の兩氏の劇評、講演、座談會等があるまた小中高の代表として磐女演劇部による「カツコ」一中の「そら豆のにえるまで」三小の「裏町フリヤ」が演じられ盛況を豫想される

新聞配達の横領

平地區署で余罪取調中

鹿島村大字久保鍛冶職星勝ろ營業のかたわらやつていた、五日時化で波浪高く出漁船が皆無であつたが五日

商狀、經濟欄

【鮮魚】六日現在 値卸(單位貫)

ほうれん草	七五円
大根	一〇〇―一八〇円
白菜	一〇圓
三五―二〇〇円	
同(六貫俵)	一〇〇―一八〇円
ほうれん草	七―三円
白菜	一五―一〇円
大根	七〇―五五円

【青果市況】丸サ市場

一七―一〇圓	
五五〇円	
一二〇圓	
一〇〇円	
二八〇円	
一四〇円	

市況―保合

【株式市況】磐城證券 6日前場

東洋紡	一九八
鐘紡	一二九
日清紡	二七
呉羽紡	一三〇
日東紡	一〇六
片倉	六五
帝人	一六〇
東洋レ	一四四
光レ	四〇五
山ベル	二五四
東海上	三五三
新郵船	一五八
三井船	一二九
日發	三七
三井山四三・五	
日石	六六
三井造	九六
日立	三四
東北パ	二九五
苫小牧	一九〇
十條紙	一〇五
本州紙	一三五
磐城セ	一五〇
小野田	一一〇
不動新	二二
陽和不	一七五
開東不	一九〇
三越	四一〇
日麥酒	一八二
朝麥酒	一八〇
キリン	一九九
寶酒造	一二五
野田醬	一五〇
豊年油	一〇三
高壓	四九
日產化	三二
活	一三〇
鋼管	六八
呉羽化	一

【株式市況】磐城證券 6日前場

全般的に見送り商狀にて一部海上其の他の物が買はれたが全般には買氣無く保合にて出來高も約九〇万株と少ない

市況―入荷多く三千貫、白菜は端境期で高値他は落ちつく、人氣良し

教育研究會	十四日午後一時から平四小で市內小中校教育研究會を開き冬休み中の行事その他を協議する

文藝欄

麥蒔

平工五月會 渡邊何鳴選

黒土に蒔きたる麥の白きかな 大河原
たそがれに麥蒔き人の包まれし 高木
麥蒔に冬眠の蛙堀られけり 大河原
聲高に話かけられ麥蒔ける 小野
麥蒔くや芋蔓の端ところどころ 金子
山あいの麥蒔きに聞く木挽音 一五〇円
むぎまいて整へし上を犬が馳す 高木
サイレンに殘る種麥蒔き急ぐ 高木
黄昏の冷え足にあり麥を蒔く 何鳴
麥を蒔く人の影立つ七日月 何鳴
麥蒔をしばし休めと通る雨 何鳴
麥蒔や二つ箭暮れて時雨はた
くわさきに陽影とまりて田麥まき
むぎまきや陽入り田の面の
麥まくや土のぬくみの深くして

女性健康の素

大桃近ちやんゴールインへ結婚

新聞でお馴染深い小名濱町日本水素工場庶務課勤務同(小束)一〇―七圓

大桃近子(二四)さんは朝日新油菜 二円―二円五〇錢
聞主催「全國模範健康勤勞人參 九〇―六〇圓
者選」にあたり全國都道縣ごぼう 一〇〇―八〇圓
代表五百五十名中に入選、さといも 七〇―五〇円
中央審査の結果、女子事務同(農林四号)四〇―三〇円
員の部五名に入選、最優位たるぬき 一五〇円
千柿(一コ) 八―六円
たまご一一円―九円五〇錢
みかん(半石) 四〇〇―二八〇円
りんご(四貫八百匁入) 七五〇―四八〇円

商狀、經濟欄

【株式市況】磐城證券 6日前場

全般的に見送り商狀にて一部海上其の他の物が買はれたが全般には買氣無く保合にて出來高も約九〇万株と少ない

市況―入荷多く三千貫、白菜は端境期で高値他は落ちつく、人氣良し

サンキュー 三九三休さん
サンキュー ありがとう！
（食料品 雜貨 藥品）
佐々木商店
平市鍛冶町 電話503番（呼）

好評にこたえて
第二回100万圓
しぐれ寶くじ短期
賣出後わずか10日間で當る
本年最後の
チャンス百万圓16本
抽籤12月13日1枚30圓
市內賣捌店
日本勤業銀行
平支店

洋服、洋品
洋服生地
大量入荷
婦人オーバー
男子オーバー
御注文は丁寧迅速安價に御仕立致します
平四 鈴藤 電九三

日頃御不便をお掛けしました店舗內外の改造も此の度完成致しました「清く明るく爽やかに」氣分を滿喫して頂ける様努力して居ります
美顏術室
衛生消毒室
洗髪室 完備
パーマネント コールドパーマ 御婚禮着附 美容一般
平市田町五七
オリエント美容院（みやい）
電話三八五番

くすり
今日も元気で

電四〇平四
関内藥局

貸店舗 事務所向
間口二間、奥行三間半
平驛徒歩一分、電話付詳細は面談の上
姓名在社

昭和25年（1950） 12月7日（木曜日） 第167号 磐城毎日新聞 （二）可認物便郵種三第 一部賣二円 定價1ヶ月50円

常磐炭鑛の越冬資金

相方から歩みよつて解決

常磐炭鑛勞組では越冬資金平均三千五百圓支給を要求平市會議室で午前九時から渡邊組合長、各支部長ら二十二名の交渉委員を上げ會社と團交を續けて來たが、會社側では平均一千五百圓を提示して折れず、難行を續けてたところ四日の第三回團交の結果會社側が平均二千五百圓を提示したのに對し組合側交渉委員はこれではまだ不滿ではあるが現下の狀勢で止むを得ないと一應受理した、これで前後三回に亘つた團交も一應解決した、尙越冬資金總額二千二百八十六万二千円（平均一人二千百五十円）の配分其の他については近日中に會社側と組合側で協議決定することになつている、組合側では九日中央季員會を開いて正式態度を表示の豫定

公民館連絡協議會

教委石城出張所、平、石城公民館連絡協議會では七日午前九時から平市會議室で公民館運營實務講習會を開く

年末手當獲得教組でも協議

教組石城支部では六日午前十時より方部長會議を開き左の事項を協議した

一、年末資金一ケ月分獲得
二、一人研究費二千五百圓獲得
三、廿五年度教育費追加更生豫算の大幅獲得
四、廿六年度教育豫算の大幅獲得
五、教員の勤務地以外の政治活動を認める事
〃〃〃〃〃
主食民營說明會

平石炭事務所では八日午前十時から各炭鑛責任者を集めて主要食糧の民營移管について說明會を行う

山林を種に製材主を騙す

川部村大字沼邊農横山博（三六）同浦山定（四一）の兩名は共謀で去る二月初旬ころ横山が仕事の關係から顏知りの同村字泉製材業芳賀磐（三三）別で

學校教育の再認識に

平工父兄を招く

平工高では十二日に全父兄

暴力狩り又一名

川前村大字川前鹿又發電所工員小山田弘紀（三六）は去る八月ころ同村第一區長永山博康（五〇）さんと縣道補修人夫の事から口論の末永山區長をなぐり頭部に全治一週間の傷害を與えた疑で五日平地區署に檢擧された

鄕土演劇を發表

十日市公會堂に競演

石城地方自立演劇團では來る十日午後一時、同六時から千円を受けとり更に横山は會堂で第一回發表會を開、賃金がちよつと支拂に困つているから都合してくれと競演される劇團は「幸福なる家族」＝内鄕演劇團「秋四千円を計六万六千円を騙の日」＝平商高演劇部「夕取した疑で植田地區署で取鶴」常磐炭鑛演劇部で入場り調べていたが四日送檢され料は廿円早くも人氣を呼んれた

高商生珠算檢定合格者發表

全國商業高校長協議會主催の第一回珠算檢定試驗は去る十二日平商高で行つたが合格者は二日次の通り決定した

△二級　平商高二年田中一義、増田宗純、小野敦、田學秀夫、三年渡邊政德
△三級　平商高二年藤井達男、舟木貞夫、菅野久勝行

チフテ リヤ内鄕に三名發生

内鄕町小島字天ノ田四九阿部和秋（二）ちやん及び同町内東（炭鑛住宅居住者）西宮字峰根四二松今年明（二）（町居住者）對抗軟式野球大會は三日午前九時から湯本小學校ダランドで行い3對1で西軍に凱歌が上り町長杯で獲得した、成績は次の通り

△少年の部
東軍3―3西軍（引分）
△高校の部
東軍0―1西軍
△一般の部
東軍3―4A西軍
△壯年の部（30才―39才）
東軍7―6西軍
△OBの部（40才以上）
東軍3―4西軍

歲末警戒で一歸

スリに圍れた旅行を

PTA會が共催で八日から三日間同村小學校で兒童學藝品の展覽會、農産物品評會を設けて列車事故、犯罪會、映畵會、その他婦人會の撲滅を期しているが、十月に比較して相當減少しているとは言へ十一月中事故犯罪件數は窃盜三十二件、置引十二件、スリ十件、食管法違反送件十七件、無主物主食百九十二個、約二百俵でほとんどが列車内となつており、依然として事故は絶えず樂しい旅行はスリに圍まれての現狀にあり、これら犯罪の一掃のために一般旅客の注意をも望んでいる

犯罪の汚名返上へ

内鄕町で不良防止懇談會

青少年の犯罪件數縣下一といわれる炭鑛街内鄕町では落ごとに不良化防止の懇談會を開いた結果、來る十七日午前十時から淺野記念館に對し浦山が面織ないのを利用して他人名義の杉山林を浦山の所有と見せ芳賀に對し杉山林を世話するからと前後二回に亘り六万円を女高が出場する事になつた

磐高OB出場

東北選手權大會へ

九、十の兩日福女高コートでひらく全日本綜合選手權大會東北豫選兼東北選手權大會に石城地區より磐城フエニックス（磐高OB）と磐城フエニックス（磐高OB）と磐

大浦村で學藝展覽會

大浦村では青年會、婦人會

町長杯西軍へ

湯本町對抗野球

湯本町、常磐炭鑛行事部、

二中校でマラソン大會

平二中では全校生徒のマラソン大會を開く、コースは男子一万米＝本校をスタート―草野小學校―歸校、女六千米＝出校―神谷小校前國道―夏井川堤防―歸校であつて男女學年別に二分置きに出發する

小名浜通信

小名濱町の金融團としては七十七銀行小名濱支店と年頭に常陽、東邦と伺れも支店があり、それに小名濱信は顧客であつて、これに依て業務が成立する筈であるが、然るに多少の期日が遲れたからと云うて、だまし貸出した形式だけで利用の貸出しや回收の手が千差万別であることも致方ない、

然し貸出しを約束して舊債の回收し放しを平氣でやつている銀行もあると傳へ聞く、これはどこの銀行だか

×

貸借は個人間にあつても出來る況んや貸借がその職責であると云うべき銀行が舊債回收の手段として貸付けを約して舊債を回收し遂に一方が取引は十人十色で各種銀行はそのもつ内規に依つて貸出しを約して貸出した賣例は能く前記の行爲を露骨に示して居るのではないか

×

負債者にも善惡がある、そして是れつて非道なる金融業者の取立てからざる所爲に出ては其の店の場合、小名濱出張所は既に閉鎖した賣例は能く前記ない殊に支店長たるものはもありますがのち晴れてきましよう、明日は北西の風晴のち曇の天氣です、明後日は北の風晴のち曇の見込です、海上は大体おだやかですが沖合はうねりがヤヤ高いでしよう

今日の天気

拾い読み

【七日】後6後30分　平、若松通信（59）福島民報社平支社長金子公、會津魁編集長高橋直幸

JOCP ローカル部 JOHQ

祭磐城産業文化

寶袋當籤番号

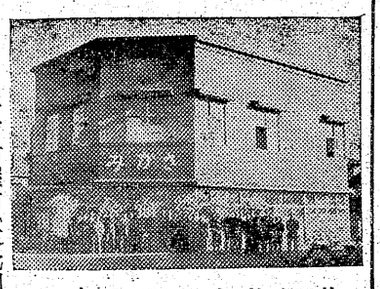
各組	168	406	644	936	商品引換は11日より會議所商工會
共通	209	407	686		
	400	602	868		

貸席
和風茶房と家族風呂
志乃姫
平市仲町21　電話280番

牛豚肉
自慢　本場
第一綠屋　電539
第二綠屋　電794
迅速配達

うまい!!!　安い!!
好評のシユウマイ
中華そば
和食・洋食
平会館　三丁目　電六二四

平名物
尼子まんじゅう
市内有名菓子舗三アリマス

開業

平市紺屋町（文化劇場隣）
旅館みかさ
電話四六五番
此の度平市紺屋町文化劇場隣に旅館〃みかさ〃を開業致しました、御客様各位の御利用御鞭韃の程御願ひ致します
主人謹白

三菱タイガー
蛇の目
現金月賦販賣
ミシン
平市南町　電960
代理店　商會ミシン草野

◆移轉御知らせ◆
白銀町（驛前通り鐵道官舍向い）
内科
小兒科
呼吸器科
和田醫院
和田浩美
電話一一八七番
舊住所　才槌小路たかつき保育園脇